

## 本学の最新予定とトピックス

文京学院大学では、教員陣の研究成果や、「本郷キャンパス」・「ふじみ野キャンパス」で行われるイベント予定、最新トピックスなど、報道関係者向けにさまざまな情報を発信しています。

			実施場所
1	本学学生と園児が共同で パネルシアター「みんなのすみれ」を初公演	7月1日(土)	横瀬町町民会館 (埼玉県秩父郡横瀬町)
2	4つのボランティア支援プログラムが活動	7月1日(土)～ 7月9日(日)	ふじみ野キャンパス (埼玉県ふじみ野市) など
3	ふじみ野高校生徒と共同で 「ふじみ野市聴覚障害者会」との交流会を開催	7月14日(金)	ふじみ野キャンパス (埼玉県ふじみ野市)
4	初開催の「根浜グランビア」で アート体験やチャリティグッズ販売を実施	7月15日(土)	根浜緑地公園 (岩手県釜石市)
5	ふじみ野市主催の「エコラボフェスタ」で パネルシアターやエコマジックショーを披露	7月15日(土)	環境学習館「えこらぼ」 (埼玉県ふじみ野市)

### 本学学生と園児が共同で パネルシアター「みんなのすみれ」を初公演

7月1日(土)

文京学院大学の環境教育研究センターは、7月1日(土)、埼玉県横瀬町の町民会館大ホールにおいて、認定NPO法人花の森こども園が主催する基調講演・シンポジウム「より良く生きるための子育て 親育ち～地球はいろんな命でできている～」に参加し、オープニングにパネルシアター「みんなのすみれ」を学生8名と園児10名と共に公演します。

「より良く生きるための子育て 親育ち～地球はいろんな命でできている～」は、花の森こども園創立10周年記念事業として開催されるもので、大学、環境NGO・NPO、地方自治体などの専門家が集まり、幼児期からの環境教育に関して講演やディスカッションを行います。

本学は、花の森こども園と、環境教育への理解を深める様々な取り組みを行っており、今回はその一環として、園児と一緒にパネルシアターを制作し、公演を行います。パネルシアターとは、パネルに布を貼って“おはなし”や“歌あそび”など行う教育手法で、今回はヤギのすみれと子どもたちの物語「みんなのすみれ」を公演します。演目は5月から準備を行っており、今回、初公演を迎えます。

日時: 2017年7月1日(土) 13時15分～16時00分  
会場: 横瀬町町民会館 大ホール  
(埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬2000番地)  
入場料: 一般1000円、高校生以下無料



「より良く生きるための子育て 親育ち～地球はいろんな命でできている～」のパンフレット

## 4つのボランティア支援プログラムが活動

7月1日(土)～  
7月9日(日)

ボランティアを必要とする人、したい人をつなぐ文京学院大学地域連携センターBICSは、今年開所13年目を迎えます。BICSでは、学生が地域の社会資源を活用し、8つの支援プログラムに分かれてボランティア活動を行っています。7月は以下の4つのボランティア支援プログラムを展開します。

<p>《多文化児童学習・スポーツ支援「BCC」》 【「NPO 法人 街のひろば」のスポーツ支援】 日時：7月1日(土)・8日(土) 13時00分～16時00分 場所：ふじみ野キャンパス(埼玉県ふじみ野市亀久保 1196) 概要：外国籍の親を持つ子どもたちとレクリエーションスポーツ 参加者：学生20名、対象者17名</p>	<p>《自閉症児支援「ビスケット」》 【レクリエーションボランティア】 日時：7月1日(土) 10時00分～15時00分 場所：ふじみ野キャンパス(埼玉県ふじみ野市亀久保 1196) 概要：自閉症児と一緒に風鈴制作とレクリエーション、歌、ダンス 参加者：学生20名、対象者15名</p>
<p>《小学生対象ボランティアスクール「レッツゴー！まるびいの森」》 【子ども大学ふじみの あそび学部】 日時：7月2日(日) 9時30分～12時30分 場所：ふじみ野キャンパス(埼玉県ふじみ野市亀久保 1196) 概要：地域の小学生と体育館でレクリエーション 参加者：学生20名、対象者50名</p>	<p>《障がい者・児スポーツ支援「すっぽん隊」》 【ハイキング支援】 日時：7月9日(日)10時00分～16時00分 場所：武蔵関公園(練馬区関町北 3-45-1)～石神井公園(練馬区石神井台 1-26-1) ※雨天時：江戸東京博物館(墨田区横網 1-4-1) 概要：障がい者の運動不足解消のためのウォーキング支援 参加者：学生3名、対象者6名、保護者6名</p>

## ふじみ野高校生徒と共同で「ふじみ野市聴覚障害者会」との交流会を開催

7月14日(金)

文京学院大学と埼玉県立ふじみ野高等学校の生徒が中心となり組織する「アートフェスタふじみ野2017 学生高校生実行委員会」は、7月14日(金)、ふじみ野キャンパスにて、ふじみ野市聴覚障害者会との交流会を開催します。

「アートフェスタふじみ野 2017」は、アートを通じて多様な人々が出会い、交流することで、地域に共生(ともいき)の文化を育てることを目的とした2017年10月7日(土)、ふじみ野市で開催するイベントです。イベントは、本学・ふじみ野市・ショッピングモールソカふじみ野の3者で共催し、地域の住民・子ども・障がい者・高齢者・外国人が共にアート活動やアート作品を楽しみます。また、手話言語への関心を広めるため、手話うた・手話ダンスの普及に取り組みます。

今回は、「アートフェスタふじみ野 2017」の前段階の活動として、学生・高校生が、手話に触れ、聴覚障がいについて理解を深めるため、ふじみ野市聴覚障害者会の皆さんとの交流会を行います。当日はふじみ野市手話サークルの方々の協力を得ながら、簡単な手話を学んだり、直接お話を聞いたりすることで、来る10月のアートフェスタの取り組みの意義を深めていきます。

日時：2017年7月14日(金) 16時30分～17時30分  
会場：ふじみ野キャンパス(埼玉県ふじみ野市亀久保 1196)



「アートフェスタふじみ野 2017」の一環で地域への普及活動に取り組むため手話ダンスを練習する学生達

## 初開催の「根浜グランピア」で アート体験やチャリティグッズ販売を実施

7月15日(土)

文京学院大学のコンテンツ多言語知財化センターは、一般社団法人根浜 MIND との共催により、7月15日(土)、岩手県釜石市の根浜緑地公園において「根浜グランピア」を開催します。

「根浜グランピア」は“楽しくて美しい海を再び”をテーマにワークショップやアート体験を通じて美しい“根浜の海”を楽しむことを目的としており、今年が初開催となります。イベントは、小・中学生を対象とした「ライフセービング講習」や「ロープワーク講習」など、根浜の海を会場に楽しくて、ためになる催しが行われます。

本学コンテンツ多言語知財化センターが監修する東日本大震災で被災された方々への支援を目的に立ち上げられた学生プロジェクト「ブレーメンズ」が今回のイベントを担当します。当日は学生7名がアート体験として、だるまを装飾する「だるまデコレート」や、手や顔にペイントを施す「フェイスペイント」などを行います。また、ブレーメンズがプロデュースしたチャリティグッズの販売も行い、売上の全額が被災地復興支援として支援団体に寄付されます。

日時：2017年7月15日(土) 13時00分～17時00分  
会場：根浜緑地公園(岩手県釜石市根浜海岸)  
※雨天時：浜べの料理宿 宝来館(岩手県釜石市鶴住居町第20地割93-18)



本学が作成した  
「根浜グランピア」のチラシ

## ふじみ野市主催の「エコラボフェスタ」で パネルシアターやエコマジックショーを披露

7月15日(土)

文京学院大学の環境教育研究センターは、7月15日(土)、埼玉県ふじみ野市・三芳町が主催する「エコラボフェスタ」に学生15名が参加し、ブースにおいてパネルシアターや、「携帯電話が金メダルに変身!？」のエコマジックショーを実演します。

「エコラボフェスタ」は、環境を身近に感じ、それを考えるきっかけにしようことを目的に開催されるイベントです。イベントは今年が初開催となり、企業をはじめ、大学生、環境団体などがブースを出展し、体験型イベントが多数開催されます。

本学は、認定NPO法人花の森こども園の園児と共に制作したパネルシアターを「エコラボフェスタ」でも公演する予定で、ヤギのすみれと子どもたちの物語「みんなのすみれ」と、自然の循環を子どもたちに伝える「森のドア」の演目を予定しています。その他にも、「エコマジック ～携帯電話が金メダルに変身!～」と題し、廃家電からとれる金の重要性について、エコマジックショーで理解促進を図ります。

日時：2017年7月15日(土) 10時00分～19時00分  
場所：ふじみ野市・三芳町環境センター環境学習館「えこらぼ」  
(埼玉県ふじみ野市駒林1117)



「エコラボフェスタ」のチラシ